



Flash News

三重大学

第120号

目次

- 平成25年度学業優秀学生学長賞授与式(教務チーム)
- 平成25年度三重大学名誉教授称号授与式(職員チーム)
- 第9回三重大学先端研究シンポジウム「先端研究で高齢社会を快適に」
- 第1回星空観望会(教育学部チーム)
- 生命の駅伝ジョイント市民公開講座(病院事務部総務課)
- 災害救急医療・高度教育研究センター設立(医学系研究科チーム)
- 産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業(就職支援チーム)
- 美し国おこし・三重さきもり塾 研究成果公開シンポジウム(工学研究科チーム)
- 障がい者雇用職員の参加による実践体験学習(定型業務等運営・支援センター)
- モンゴルウランバートルで忍者講座「日本の忍者の世界へ」(人文学部チーム)
- サウジアラビアのジャーザーン大学が学長表敬訪問(国際交流チーム)
- 全学FD「Web授業アンケートシステムによる授業改善」(共通教育センター) **ご報告**

平成25年度学業優秀学生学長賞授与式



5月31日、環境・情報科学館1階展示ホールにおいて、人文学部と生物資源学部の学生を対象にした標記授与式が行われました。内田学長をはじめ、田中統括・教育担当理事、樹神人文学部長、後藤生物資源学研究科長および関係教員らが列席する中、人文学部より5名、生物資源学部より11名が表彰されました。内田学長から表彰状と記念品の置時計が手渡され、「自由と規律のバランスが取れた社会人になってほしい。本当におめでとう。」と受賞者に対して祝辞を述べられました。

平成25年度三重大学名誉教授称号授与式

6月3日、ホテルグリーンパーク津において、標記授与式が行われました。今年度は、新たに10名に対して名誉教授の称号が授与され、内田学長より「健康に留意され、これからも三重大学の発展のために、存分に活躍してほしい。」との激励のメッセージが贈られました。また、授与式後の懇談会には44名の名誉教授が出席され、内田学長よりスライドを用いた近況報告などがあり、懇談会は盛況のうちに終了しました。



第9回三重大学先端研究シンポジウム「先端研究で高齢社会を快適に」



6月7日、大阪大学中之島センターで標記シンポジウムを開催しました。内田淳正学長の主催者挨拶の後、南海電気鉄道株式会社の山中諄会長から「企業が求める人材～大学教育に期待するもの～」と題した特別講演が行われました。続いて、「人に優しい先端研究」をテーマに、本学の井須尚紀教授、矢野賢一教授、笠井裕一教授、幹渉教授から最新の研究活動と社会貢献活動の紹介があり、150名を超える参加者から高い評価を受けました。

第1回星空観望会

教育学部天文学研究室の主催で星空観望会が行われました。月と土星の観察と学生による春の星空の解説があり、150名以上の方が参加しました。



30日

産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業

本学と県内の産業界が連携し、人材育成についての三重キャリア連携会議が開催され、大学のキャリア教育のあり方等について、熱い議論が交わされました。



7日～8日

モンゴルウランバートルで忍者講座「日本の忍者の世界へ」

人文学部山田雄司教授、川上仁一社会連携特任教授の講演、忍者衣装や手裏剣打ち体験など、地元メディアでもとりあげられ好評を博しました。



ご報告

- 5/31 株式会社三重銀行元採用面接官による「すぐに活用できる！就職活動講座」が行われました。〈就職支援チーム〉
- 6/7～10 講堂ホワイエにおいて全国大学・高専卒業設計展2013が行われました。〈工学研究科〉
- 6/9 環境・情報科学館において気象講演会「キミを変える気象力」が行われました。〈生物資源学研究科〉
- 6/24 環境ISO学生委員会による環境学習が行われ、ペットボトルタワーが完成しました。〈環境管理推進センター〉
- 6/25 三重大学テレビ「きらめく群像～三重大学の財～」第3回「三重大学の知を地域へ」が放送され、西村訓弘地域戦略センター長、向井里奈研究員が出演しました。〈総務チーム広報室〉

生命の駅伝ジョイント市民公開講座

がんセンター主催でがんに関する標記講座が三重大学三翠ホールで行われ、250名以上の方が参加し、盛会のうちに終了しました。



6月

2日

美しく国おこし・三重さきもり塾研究成果公開シンポジウム

さきもり塾の特別課程生（卒塾生）による研究成果報告、三重県防災対策部より防災に関する講演が行われ、参加した180名は興味深く聞き入っていました。



13日

サウジアラビアのジャーザーン大学が学長表敬訪問

標記大学から教員1名と学生13名が本学を訪れ、工学研究科研究室訪問後、内田学長、堀理事と会談し、互いの知見を深める貴重な機会となりました。



災害救急医療・高度教育研究センター設立

大災害時に救急医療チームを指揮できる医師育成プログラムの構成拠点が設立されました。臨床と研究の技術を持った医師養成を目指していきます。



5日

障がい者雇用職員の参加による実践体験学習

障がい者雇用職員が教育学部の授業に参加し、学生と交流を深めました。業務内容の説明や体験などがあり、参加者は有意義な時間を過ごしました。



17日

全学FD「Web授業アンケートシステムによる授業改善」

授業アンケートをweb上で実施できるようになり、その操作方法についての説明、また授業評価を生かした授業改善についての講演が行われました。

